

## 平成 23 年度税制改正法案と現行税法との相違について

この度は弊社刊「法人税法問題集」をお買い求めいただき、ありがとうございます。

同書は教育機関における学習の便宜のため、平成 23 年度税制改正法案の段階で作問し、5 月 15 日に発行いたしました。その後法案は成立・施行されておりません。つまり、本書の解答と現行税法には一部相違がございます。

つきましては、「法人税法問題集」にて学習を進められている方は、下記問題の解答をご修正いただき、学習をお進めください。(問題編に修正はありません)

第 5 章 損金の額	【7. 寄附金】問 80、問 81、問 82、問 83、問 84
	【13. 欠損金】問 115
第 6 章 法人税額の計算	問 032、問 033、問 116、問 117、問 118、問 119、問 120、問 121
力だめし	問 128、問 129



023

ア	売上原価	イ	販売費	ウ	資本等
---	------	---	-----	---	-----

024

1	2	3	4	5	6	7	8
○	×	×	×	×	○	○	×

025

1	2	3	4	5	6
×	○	○	×	×	○

026

区 分	解 答 欄	
益金の額	2	6
損金の額	4	5
資本等取引	1	3

027

ア	株主等	イ	資本金等の額	ウ	収益の額	エ	公正妥当
オ	確定した決算	カ	費用又は損失				

028

ア	所得の金額	イ	損金不算入	ウ	益金不算入
---	-------	---	-------	---	-------

029

1	2	3	4	5
×	×	○	×	○

030

a	5	b	3	c	4	d	2	e	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

031

$$57,264,000円 + (1,903,000円 + 48,108,000円) - (3,820,000円 + 2,655,000円) = 100,800,000円$$

032

1. 課税所得金額

$$34,928,000円 + (5,017,000円 + 4,993,000円) - (2,430,000円 + 27,508,000円) = 15,000,000円$$

2. 納付すべき法人税額

$$15,000,000円 \times 30\% = 4,500,000円$$

033

1. 課税所得金額

$$40,285,000円 + (2,870,000円 + 16,582,000円) - (5,134,000円 + 24,603,000円) = 30,000,000円$$

2. 当期法人税額

$$30,000,000円 \times 30\% = 9,000,000円$$

3. 納付すべき法人税額

$$9,000,000円 - 5,000,000円 = 4,000,000円$$

034

1	b	2	b	3	a
---	---	---	---	---	---

035

1	2	3	4
×	○	○	×

036

益金となるもの	2	3	6
益金とならないもの	1	4	5

037

1	2	3	4
×	×	○	○

038

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	現金	160,000	受取配当金	160,000
2	現金 租税公課	376,000 94,000	受取配当金	470,000

039

$$1. \text{ 配当等の額 } 1,600,000円 + 280,000円 \times \frac{1}{2} = 1,740,000円$$

$$2. \text{ 控除負債利子額 } 320,000円$$

$$3. \text{ 益金不算入額 } (1,740,000円 - 320,000円) \times 50\% = 710,000円$$

040

$$1. \text{ 配当等の額 } 840,000円 + 540,000円 \times \frac{1}{2} = 1,110,000円$$

$$2. \text{ 控除負債利子額 } 18,000,000円 \times 0.006 = 108,000円$$

$$3. \text{ 益金不算入額 } (1,110,000円 - 108,000円) \times 50\% = 501,000円$$

080

1. 寄附金支出前所得金額

$$13,240,000\text{円} + 760,000\text{円} = 14,000,000\text{円}$$

2. 資本等基準額

$$100,000,000\text{円} \times \frac{12}{12} \times \frac{2.5}{1,000} = 250,000\text{円}$$

3. 所得基準額

$$14,000,000\text{円} \times \frac{2.5}{100} = 350,000\text{円}$$

4. 損金算入限度額

$$\left( 250,000\text{円} + 350,000\text{円} \right) \times \frac{1}{2} = 300,000\text{円}$$

5. 損金不算入額

$$760,000\text{円} - 300,000\text{円} = 460,000\text{円}$$

081

1. 寄附金支出前所得金額

$$68,620,000\text{円} + 1,550,000\text{円} = 70,170,000\text{円}$$

2. 資本基準額

$$75,000,000\text{円} \times \frac{12}{12} \times \frac{2.5}{1,000} = 187,500\text{円}$$

3. 所得基準額

$$70,170,000\text{円} \times \frac{2.5}{100} = 1,754,250\text{円}$$

4. 損金算入限度額

$$\left( 187,500\text{円} + 1,754,250\text{円} \right) \times \frac{1}{2} = 970,875\text{円}$$

5. 損金不算入額

$$1,550,000\text{円} - 970,875\text{円} = 579,125\text{円}$$

082

1. 資本等基準

$$3,000,000\text{円} \times \frac{12}{12} \times \frac{2.5}{1,000} = 7,500\text{円}$$

2. 所得基準額

$$\left( 3,400,000\text{円} + 400,000\text{円} \right) \times \frac{2.5}{100} = 95,000\text{円}$$

3. 損金算入限度額

$$\left( 7,500\text{円} + 95,000\text{円} \right) \times \frac{1}{2} = 51,250\text{円}$$

4. 指定寄附金

150,000円

5. 特定公益増進法人への寄附金

$$50,000\text{円} < 124,375\text{円} \text{ (限度額)} \quad \therefore 50,000\text{円}$$

6. 損金不算入額

$$400,000\text{円} - 150,000\text{円} - 50,000\text{円} - 51,250\text{円} \\ = 148,750\text{円}$$

083

(1) 支出寄附金の額

① 指定寄附金	1,200,000円		
② 特定公益増進法人に対する寄附金	250,000円		
③ その他の寄附金	100,000円	+	170,000円 = 270,000円
合計	1,720,000円		

(2) 特定公益増進法人に対する寄附金限度額

① 資本基準額	$60,000,000円 \times \frac{12}{12} \times \frac{2.5}{1,000}$	=	150,000円
② 所得基準額	$(10,530,000円 + 300,000円 - 170,000円 + 1,720,000円)$	$\times \frac{5}{100}$	= 619,000円
③ 限度額	$(① + ②) \times \frac{1}{2}$	=	384,500円
④ いずれか少ない金額	(1)② 250,000円	<	(2)③ 384,500円
		∴	250,000円

(3) 一般寄附金の損金算入限度額

① 資本基準額	$60,000,000円 \times \frac{12}{12} \times \frac{2.5}{1,000}$	=	150,000円
② 所得基準額	$(10,530,000円 + 300,000円 - 170,000円 + 1,720,000円)$	$\times \frac{2.5}{100}$	= 309,500円
③ 損金算入限度額	$(① + ②) \times \frac{1}{2}$	=	229,750円

(4) 損金不算入額	$1,720,000円 - 1,200,000円 - 250,000円$		
	$- 229,750円$	=	40,250円

084

(1) 支払寄附金の額

- ① 指定寄附金  $800,000$ 円
- ② 特定公益増進法人に対する寄附金  $700,000$ 円
- ③ その他の寄附金  $500,000$ 円 +  $100,000$ 円 +  $400,000$ 円  
+  $200,000$ 円 =  $1,200,000$ 円
- ④ 合計 ① + ② + ③ =  $2,700,000$ 円

(2) 特定公益増進法人に対する寄附金限度額

- ① 資本基準額  $70,000,000$ 円  $\times \frac{12}{12} \times \frac{2.5}{1,000} = 175,000$ 円
- ② 所得基準額  $(15,000,000$ 円 +  $1,000,000$ 円 +  $300,000$ 円  
-  $200,000$ 円 +  $2,700,000$ 円)  $\times \frac{5}{100} = 940,000$ 円
- ③ 限度額 (① + ②)  $\times \frac{1}{2} = 557,500$ 円
- ④ いずれか少ない金額 (1)②  $700,000$ 円 > (2)③  $557,500$ 円  
 $\therefore 557,500$ 円

(3) 一般寄附金の損金算入限度額

- ① 資本基準額  $70,000,000$ 円  $\times \frac{12}{12} \times \frac{2.5}{1,000} = 175,000$ 円
- ② 所得基準額  $(15,000,000$ 円 +  $1,000,000$ 円 +  $300,000$ 円  
-  $200,000$ 円 +  $2,700,000$ 円)  $\times \frac{2.5}{100} = 470,000$ 円
- ③ 損金算入限度額 (① + ②)  $\times \frac{1}{2} = 322,500$ 円

- (4) 損金不算入額  $2,700,000$ 円 -  $800,000$ 円 -  $557,500$ 円  
-  $322,500$ 円 =  $1,020,000$ 円

085

損金となるもの	2	4	6	7	8	10
損金とならないもの	1	3	5	9	11	

086

1	2	3
○	×	×

115

(1)	ア	7	年	イ	開	始	ウ	損金の額	エ	終了	オ	7	年
	カ	青色申告書		キ	連	続							

(2) 100分の80

(3)	ア	1	億円以下	イ	還付制度
-----	---	---	------	---	------

116

1. 年800万円以下の所得金額に対する税額

$$8,000,000 \text{円} \times \frac{12}{12} \times 18\% = 1,440,000 \text{円}$$

2. 年800万円を超える所得金額に対する税額

$$\left( 10,500,000 \text{円} - 8,000,000 \text{円} \right) \times \frac{12}{12} \times 30\% = 750,000 \text{円}$$

3. 納付すべき税額

$$1,440,000 \text{円} + 750,000 \text{円} = 2,190,000 \text{円}$$

117

1. 課税所得金額

$$17,200,000 \text{円} + \left( 15,650,000 \text{円} + 700,000 \text{円} \right) - 850,000 \text{円} = 32,700,000 \text{円}$$

1. 年800万円以下の所得金額に対する税額

$$8,000,000 \text{円} \times \frac{12}{12} \times 18\% = 1,440,000 \text{円}$$

2. 年800万円を超える所得金額に対する税額

$$\left( 32,700,000 \text{円} - 8,000,000 \text{円} \right) \times \frac{12}{12} \times 30\% = 7,410,000 \text{円}$$

3. 納付すべき税額

$$\left( 1,440,000 \text{円} + 7,410,000 \text{円} \right) - 5,000,000 \text{円} = 3,850,000 \text{円}$$

摘 要		金 額
当 期 利 益		9,257,850 円
加 算	損金の額に算入した中間納付の法人税額	3,050,000
	損金の額に算入した中間納付の県民税及び市民税額	770,000
	損金の額に算入した納税充当金	3,860,000
	交際費等の損金不算入額	956,150
	小 計	8,636,150
減 算	納税充当金から支出した前期分事業税額	850,000
	前期減価償却超過額の当期認容額	680,000
	小 計	1,530,000
仮 計		16,364,000
法人税額から控除された所得税額		336,000
合 計		16,700,000
所 得 金 額		16,700,000

## II 納付すべき法人税額の計算

摘 要	金 額	計 算 過 程
所 得 金 額	16,700,000 円	1,000円未満の端数切り捨て
法 人 税 額	4,050,000	(1) 年800万円以下の所得金額に対する税額 $8,000,000 \text{ 円} \times \frac{12}{12} \times 18\%$ $= 1,440,000 \text{ 円}$ (2) 年800万円を超える所得金額に対する税額 $\left( 16,700,000 \text{ 円} - 8,000,000 \text{ 円} \times \frac{12}{12} \right)$ $\times 30\% = 2,610,000 \text{ 円}$ (3) 税額 $(1) + (2) = 4,050,000 \text{ 円}$
差 引 法 人 税 額	4,050,000	
法 人 税 額 計	4,050,000	
控 除 税 額	336,000	
差引所得に対する法人税額	3,714,000	100円未満の端数切り捨て
中間申告分の法人税額	3,050,000	
納付すべき法人税額	664,000	



摘 要		金 額
当 期 利 益		21,845,000 円
加 算	損金の額に算入した中間納付の法人税額	7,200,000
	損金の額に算入した中間納付の県民税及び市民税額	1,425,000
	損金の額に算入した納税充当金	17,000,000
	損金の額に算入した県民税利子割額	98,000
	小 計	25,723,000
減 算	納税充当金から支出した事業税額	1,064,000
	減価償却超過額当期認容額	420,000
	小 計	1,484,000
仮 計		46,084,000
寄 附 金 の 損 金 不 算 入 額		230,600
法人税額から控除される所得税額		916,000
合 計 ・ 総 計 ・ 差 引 計		47,230,600
所 得 金 額		47,230,600

## II 納付すべき法人税額の計算

摘 要	金 額	計 算 過 程
所 得 金 額	47,230,000 円	1,000円未満の端数切り捨て
法 人 税 額	13,209,000	(1) 年800万円以下の所得金額に対する税額 $8,000,000 \text{ 円} \times \frac{12}{12} \times 18\%$ $= 1,440,000 \text{ 円}$ (2) 年800万円を超える所得金額に対する税額 $\left( 47,230,000 \text{ 円} - 8,000,000 \text{ 円} \right) \times \frac{12}{12}$ $\times 30\% = 11,769,000 \text{ 円}$ (3) 税額計 $(1) + (2) = 13,209,000 \text{ 円}$
差 引 法 人 税 額	13,209,000	
法 人 税 額 計	13,209,000	
控 除 税 額	916,000	
差引所得に対する法人税額	12,293,000	100円未満の端数切り捨て
中間申告分の法人税額	7,200,000	
納付すべき法人税額	5,093,000	

## I 所得金額の計算

摘 要		金 額
当期利益		35,702,578 円
加 算	損金の額に算入した中間納付の法人税額	13,000,000
	損金の額に算入した中間納付の県民税及び市民税額	7,000,000
	損金の額に算入した納税充当金	20,000,000
	損金の額に算入した県民税利子割額	95,000
	備品減価償却超過額	218,483
	交際費等の損金不算入額	3,580,600
	小 計	43,894,083
減 算	納税充当金から支出した前期分事業税額	9,530,000
	受取配当等の益金不算入額	836,300
	貸倒引当金繰入限度超過額の当期認容額	74,300
	小 計	10,440,600
仮 計	69,156,061	
寄附金の損金不算入額		1,307,830
法人税額から控除される所得税額		575,000
合計・総計・差引計		71,038,891
所得金額		71,038,891

## II 納付すべき法人税額の計算

摘 要	金 額	計 算 過 程
所得金額	71,038,000 円	1,000円未満の端数切り捨て
法人税額	20,351,400	(1) 年800万円以下の所得金額に対する税額 $8,000,000 \text{ 円} \times \frac{12}{12} \times 18\%$ $= 1,440,000 \text{ 円}$ (2) 年800万円を超える所得金額に対する税額 $\left( 71,038,000 \text{ 円} - 8,000,000 \text{ 円} \right) \times \frac{12}{12}$ $\times 30\% = 18,911,400 \text{ 円}$ (3) 税額計 (1) + (2) = 20,351,400 円
差引法人税額	20,351,400	
法人税額計	20,351,400	
控除税額	575,000	
差引所得に対する法人税額	19,776,400	100円未満の端数切り捨て
中間申告分の法人税額	13,000,000	
納付すべき法人税額	6,776,400	

## I 所得金額の計算

摘 要		金 額
当期利益		46,518,274 円
加 算	損金の額に算入した中間納付の法人税額	15,000,000
	損金の額に算入した中間納付の県民税及び市民税額	8,000,000
	損金の額に算入した納税充当金	25,000,000
	損金の額に算入した県民税利子割額	104,000
	車両減価償却超過額	98,362
	役員給与の損金不算入額	2,500,000
	小 計	50,702,362
減 算	納税充当金から支出した前期分事業税額	10,240,000
	受取配当等の益金不算入額	673,800
	貸倒引当金繰入限度超過額の当期認容額	216,400
	小 計	11,130,200
仮 計	86,090,436	
寄附金の損金不算入額		1,932,460
法人税額から控除される所得税額		645,000
合計・総計・差引計		88,667,896
所得金額		88,667,896

## II 納付すべき法人税額の計算

摘 要	金 額	計 算 過 程
所得金額	88,667,000 円	1,000円未満の端数切り捨て
法人税額	25,640,100	(1) 年800万円以下の所得金額に対する税額 $8,000,000 \text{ 円} \times \frac{12}{12} \times 18\%$ $= 1,440,000 \text{ 円}$ (2) 年800万円を超える所得金額に対する税額 $\left( 88,667,000 \text{ 円} - 8,000,000 \text{ 円} \right) \times \frac{12}{12}$ $\times 30\% = 24,200,100 \text{ 円}$ (3) 税額計 $(1) + (2) = 25,640,100 \text{ 円}$
差引法人税額	25,640,100	
法人税額計	25,640,100	
控除税額	645,000	
差引所得に対する法人税額	24,995,100	100円未満の端数切り捨て
中間申告分の法人税額	15,000,000	
納付すべき法人税額	9,995,100	

Ⅲ 納付すべき法人税額の計算

摘要	金額	計算過程
所得金額	52,000,000円	1,000円 未満の端数切り捨て
法人税額	14,640,000	(1) 年800万円以下の所得金額に対する税額 $8,000,000円 \times \frac{12}{12} \times 18\%$ $= 1,440,000円$ (2) 年800万円を超える所得金額に対する税額 $\left( 52,000,000円 - 8,000,000円 \right) \times \frac{12}{12} \times 30\% = 13,200,000円$ (3) 税額計 (1) + (2) = 14,640,000円
差引法人税額	14,640,000	
法人税額計	14,640,000	
控除税額	250,020	
差引所得に対する法人税額	14,389,900	100円 未満の端数切り捨て
中間申告分の法人税額	7,740,000	
納付すべき法人税額	6,649,900	

摘 要		金 額
当 期 利 益		57,000,000 円
加	損金の額に算入した中間納付の法人税の額	17,690,000
	損金の額に算入した中間納付の住民税の額	3,680,000
	損金の額に算入した納税充当金	20,000,000
	損金の額に算入した住民税利子割額	94,000
	貸倒引当金の繰入限度超過額	460,000
	機械減価償却超過額	265,468
	備品減価償却超過額	137,500
	車両減価償却超過額	5,000
	交際費等の損金不算入額	326,000
	土地圧縮超過額	2,300,000
	小 計	44,957,968
減	納税充当金から支出した前期分事業税の額	3,870,000
	前期貸倒引当金の繰入限度超過額認容	375,000
	建物減価償却超過額認容	79,500
	未払交際費認定損	1,800,000
	受取配当等の益金不算入額	837,000
	小 計	6,961,500
仮 計		94,996,468
法人税額から控除される所得税額		144,250
合 計 ・ 総 計 ・ 差 引 計		94,852,218
所 得 金 額		94,852,218

II 計算過程

項 目	計 算 過 程
所得金額	<p>1. 建物</p> <p>(1) 会社計上償却費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1,500,000円</span></p> <p>(2) 償却限度額  <math display="block">\text{65,000,000円} \times 0.9 \times \text{0.027} = \text{1,579,500円}</math></p> <p>(3) 認容額  <math display="block">(2) - (1) = \text{79,500円} \left\{ \begin{array}{l} &gt; \\ &lt; \end{array} \right\} \text{135,000円}</math> <p style="text-align: center;">(いずれかを○で囲む) ∴ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">79,500円</span></p> <p>2. 機械</p> <p>(1) 会社計上償却費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2,000,000円</span></p> <p>(2) 償却限度額  <math display="block">\left( \text{5,641,113円} + \text{2,000,000円} \right) \times \text{0.227}</math> <math display="block">= \text{1,734,532円}</math></p> <p>(3) 償却超過額  <math display="block">(1) - (2) = \text{265,468円}</math></p> <p>3. 備品</p> <p>(1) 会社計上償却費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">700,000円</span></p> <p>(2) 償却限度額  <math display="block">\text{3,000,000円} \times \text{0.250} \times \frac{\text{9}}{\text{12}} = \text{562,500円}</math></p> <p>(3) 償却超過額  <math display="block">(1) - (2) = \text{137,500円}</math></p> <p>4. 車両</p> <p>(1) 会社計上償却費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">630,000円</span></p> <p>(2) 償却限度額  <math display="block">\left( \text{552,000円} + \text{630,000円} + \text{68,000円} \right)</math> <math display="block">\times \text{0.500} = \text{625,000円}</math></p> <p>(3) 償却超過額  <math display="block">(1) - (2) = \text{5,000円}</math></p> </p>
交通費等	<p>1. 支出交際費等  <math display="block">\text{200,000円} + \text{1,260,000円} + \text{1,800,000円}</math> <math display="block">= \text{3,260,000円}</math></p>

	<p>2. 定額控除限度額</p> $6,000,000 \text{円} \times \frac{12}{12} = 6,000,000 \text{円}$ <p>3. 損金算入限度額</p> <p>① <math>6,000,000 \text{円} &gt; 3,260,000 \text{円} \therefore 3,260,000 \text{円}</math></p> <p>② <math>3,260,000 \text{円} \times \frac{90}{100} = 2,934,000 \text{円}</math></p> <p>4. 損金不算入額</p> $3,260,000 \text{円} - 2,934,000 \text{円} = 326,000 \text{円}$
国庫補助金	<p>1. 圧縮限度額</p> $\left. \begin{array}{l} 15,000,000 \text{円} \\ 20,000,000 \text{円} \end{array} \right\} \text{いずれか} \left\{ \begin{array}{l} \text{多い} \\ \text{少ない} \end{array} \right\} \text{額} \therefore 15,000,000 \text{円}$ <p>(いずれかを○で囲む)</p> <p>2. 圧縮超過額</p> $17,300,000 \text{円} - 15,000,000 \text{円} = 2,300,000 \text{円}$

### Ⅲ 納付すべき法人税額の計算

摘要	金額	計算過程
所得金額	94,852,000円	1,000円 未満の端数切り捨て
法人税額	27,495,600	<p>(1) 年800万円以下の所得金額に対する税額</p> $8,000,000 \text{円} \times \frac{12}{12} \times 18\%$ $= 1,440,000 \text{円}$ <p>(2) 年800万円を超える所得金額に対する税額</p> $\left( 94,852,000 \text{円} - 8,000,000 \text{円} \right) \times \frac{12}{12}$ $\times 30\% = 26,055,600 \text{円}$ <p>(3) 税額計 (1) + (2) = 27,495,600円</p>
差引法人税額	27,495,600	
法人税額計	27,495,600	
控除税額	144,250	
差引所得に対する法人税額	27,351,300	100円 未満の端数切り捨て
中間申告分の法人税額	17,690,000	
納付すべき法人税額	9,661,300	